



©高橋陽一/集英社

「キャプテン翼」の仲間にも会えるまち 四つ木・立石 キャラクター銅像7体決定!

【担当課】 観光課 ☎3838-5558

葛飾区四つ木出身である漫画家、高橋陽一氏が描くサッカー漫画。「ボールは友達」を信条とするサッカー小僧、大空翼の成長と活躍を描く『キャプテン翼』は、1981年に「週刊少年ジャンプ」誌上にて連載を開始し、全国の少年少女に空前のサッカーブームを巻き起こしたサッカー漫画の金字塔。「日本をワールドカップで優勝させる」という夢を抱く翼が、多くの仲間やライバルたちと激闘を繰り広げるストーリーや記憶に残る数多くの必殺シュートなど多彩な魅力は、日本に留まらず世界中の多くの人たちを魅了している。また、国内外の有名サッカー選手たちにも多くのファンがいることでも知られている。

作者の高橋陽一氏は、高校3年生の時にアルゼンチンで行われた第11回FIFAワールドカップをテレビで観戦したことで、サッカーの持つ自由さや世界中の人が熱狂する姿に感動し本作品の執筆へのきっかけとなった。また、作中で翼が通う南葛小学校、南葛中学校は高橋氏の出身校である「東京都立南葛飾高等学校」にちなんで名づけられている。(四つ木つばさ公園「大空翼」像の銘文より)

『キャプテン翼』で四つ木をPR!

四つ木つばさ公園の翼くん像は、区内外から多くの方が訪れてくれて、早くも四つ木地域の顔となりました。まいろーど四つ木商店街では、翼くんのイラストが入った商店街ポイントカードを作成し、12月8日(日)に発表イベントを行います。他にも、サッカーボールの飾りを付けたLED街路灯の設置なども予定しています。

翼くんたちのパワーで四つ木のまちが動き出しています。翼くんのいるまち「四つ木」にご期待ください!



まいろーど四つ木商店街振興組合
小出 良文 理事長



僕たち南葛イレブンも『キャプテン翼』を誇りに思います!
都立南葛飾高等学校サッカー部のみなさん

除幕式は平成26年3月を予定!

